



がごしま 県議会だより

第 56 号

平成24年12月28日(年2回発行)
編集・発行 鹿児島県議会
☎890-8577
鹿児島市鴨池新町10番1号
電話 099-286-2111(代)

かごしま県議会だよりは、点字版、音声版を発行しています。お問い合わせは、県議会事務局まで。

「あなたのそばで県議会」開催 ～県民参加の議会活動を展開～



指宿市で開かれた「あなたのそばで県議会」(11月)



県議会では、県民の皆様身近で開かれた県議会となることを目的に、昨年からの県民と県議会との意見交換会「あなたのそばで県議会」、通称「そば県」を開催しています。

11月25日、指宿市で「そば県」を開催し、議会活動等の説明の後、地域の方々から出された地域課題や振興策等について、意見交換を行いました。



定例会を振り返る

平成24年第4回定例会

21億円の一般会計補正予算案を可決

当初予算編成方針、台風災害への対応、佐多岬公園の整備、スポーツキャンプ・合宿、高校再編整備、いじめ問題などについて論議

- 〈会期日程〉 11月29日から12月19日までの21日間
- 〈代表質問〉 自民党県議団 園田豊議員
- 〈一般質問〉 各党派等の16人
- 〈議案〉 平成24年度鹿児島県一般会計補正予算案など36件の議案を可決、承認、承認又は同意
- 〈請願・陳情〉 新規12件、継続27件を審議し、4件を採択
- 〈意見書〉 介護福祉士修学資金貸付制度と介護福祉士養成に係る離職者訓練(委託訓練)の継続実施に関する意見書など、4件を可決
- 〈決議〉 北朝鮮のミサイル発射に抗議する決議を可決
- 〈委員会の審査状況等〉
 - ・常任委員会は付託議案等を審査した。
 - ・原子力安全対策等特別委員会は、県地域防災計画(原子力災害対策編)の見直しの概要等について、執行部から説明を受け、質疑を行った。

平成24年第3回定例会

中小企業の振興に関する かごしま県民条例案を可決

伊藤知事3期目の県政運営方針、離島振興・奄振法の改正、いじめ問題、教職員の不祥事対策などについて論議

- 〈会期日程〉 9月11日から10月3日までの23日間
- 〈代表質問〉 自民党県議団 西高悟議員、日高滋議員
- 〈一般質問〉 各党派等の16人
- 〈議案〉 平成24年度鹿児島県一般会計補正予算案など25件の議案を可決、承認又は同意。決算認定議案3件を継続審査とした。
- 〈請願・陳情〉 新規20件、継続30件を審議し、10件を採択
- 〈意見書〉 私学助成の充実と財源確保に関する意見書など、4件を可決
- 〈決議〉 竹島、尖閣諸島及び北方領土に関する決議など、2件を可決
- 〈委員会の審査状況等〉
 - ・常任委員会は付託議案等を審査した。
 - ・原子力安全対策等特別委員会は、川内原子力発電所の安全対策等について、原子力防災訓練や原子力規制委員会等について、執行部から説明を受け、質疑を行った。

平成24年第2回定例会

今夏の電力需給対策における 節電の取組宣言決議を可決

原子力発電所の再稼働問題、再生可能エネルギーの普及拡大、児童生徒の通学路の安全対策、知事の政治姿勢などについて活発な論議

- 〈会期日程〉 5月29日から6月18日までの21日間
- 〈代表質問〉 自民党県議団 高橋稔議員
- 〈一般質問〉 各党派等の16人
- 〈議案〉 鹿児島県条例の一部を改正する条例制定議案など9件の議案を可決、承認又は同意
- 〈請願・陳情〉 新規9件、継続35件を審議し、1件を採択
- 〈意見書〉 地方財政の充実・強化を求める意見書など、3件を可決
- 〈決議〉 今夏の電力需給対策における節電の取組宣言決議を可決
- 〈委員会の審査状況等〉
 - ・常任委員会は付託議案等を審査した。
 - ・原子力安全対策等特別委員会は、川内原子力発電所の安全対策等について、原子力発電所に係る国の動向などについて、執行部から説明を受け、質疑を行った。

会議録掲載中

(本会議、委員会の会議録がインターネットで検索、閲覧できます)



議会映像配信中

(本会議、予算特別委員会の模様がインターネットでご覧になれます)

県議会ホームページ <http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/>

県議会この1年の動き

平成24年を振り返って

鹿児島県議会議長 金子 万寿夫

今年、7月に県知事選挙があり、伊藤知事の3期目がスタートいたしました。知事には持続可能な行財政構造の構築に引き続き取り組むとともに、仕事、生活、絆の「3つの安心」を実現するための施策を推進し、更なる県勢発展に努めていただきたいと考えております。

また、今年、日本は日本の政治そのものが混乱を極めた1年でもありました。新政権には、経済の活性化や、社会保障と税の一体改革、領土問題が顕在化している外交問題への対応をはじめ、地方分権改革についても地方の声をしっかりと受け止めながら制度設計を早急に推進するなど、決めるべきものは決め、政策を力強く前に進めてほしいと考えております。

こうした中、県議会では、今年度、2項目の政策提言と1本の議員提案による政策条例の制定を行いました。また、今任期の議会改革の大きな柱の一つである「県民と県議会との関係を近づける」という目的でスタートした県民と県議会との意見交換会「あなたのそばで県議会」を2地域で開催しました。この取組は、今後も継続していきたいと考えております。



地方分権改革の進展に伴い、議会の責任と役割はますます大きくなります。今後も、県民目線に立った行政監視機能、政策立案機能の向上など、二元代表制の一翼を担う議会としての役割を果たし、県民の負託に応えられるよう努めてまいります。
平成25年も引き続き、県民の皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

「あなたのそばで県議会」を開催(7月)

7月28日に屋久島町宮之浦の離島開発総合センター、7月29日に西之表市民会館で開催しました。屋久島会場では地元の方々約80人、種子島



屋久島会場

会場では地元の方々約70人にご参加いただき、観光振興や雇用対策、医療福祉対策、農産物の鳥獣被害対策、サトウキビ産業への影響が大きいTPP問題など、熊毛地域の課題や振興策について、意見交換を行いました。



種子島会場

災害発生時の緊急対応マニュアルを制定(9月)



全員協議会

9月18日、全員協議会において、災害発生時の緊急対応マニュアルの制定について協議しました。

このマニュアルは、災害発生時の県議会並びに議員の役割・行動等について定め、被災状況、要望等を迅速に把握し、早急な復旧・復興対策の推進に役立てることを目的としています。

10月には、マニュアルに基づき、沖永良部島、与論島に議員を派遣し、台風16号、17号による被災状況等の調査を行いました。

中小企業の振興に関するかごしま県民条例を制定(10月)

第3回定例会に議員提案された「中小企業の振興に関するかごしま県民条例」が可決されました。

この条例は、中小企業が地域社会において果たす役割の重要性に鑑み、中小企業の振興に関し、基本理念及び基本方針を定めるとともに、県の責務等を明らかにすることにより、中小企業の振興に関する施策を総合的かつ計画的に推進し、もって

地域経済の健全な発展及び県民生活の向上に寄与しようとするものです。

また、10月3日、同条例の制定に当たり開催した県内の中小企業関係団体等との意見交換会及び中小企業振興条例案作成委員会の協議経過を踏まえ、知事への要望を行いました。

〈条例の概要〉

- (1) 中小企業が地域社会の維持や雇用の確保など県民の生活を支える重要な存在であると位置付けた。
- (2) 中小企業の振興を図る上での3つの基本理念と県において講ずる中



本会議での提案理由説明



知事への要望

小企業振興施策に関する15の基本方針を規定。

- (3) 県、中小企業者、関係団体、県議会、県民等の責務や役割等を規定。
- (4) 県は中小企業者や関係団体等から意見を聴く機会を設け、中小企業振興施策に反映するよう努めることを規定。

知事等への政策提言(10月)



政策提言を知事へ手渡す金子議長

政策立案推進検討委員会の検討結果を踏まえ、10月3日、知事、教育委員会及び県警本部に対し、政策提言を行いました。

〈提言の主な内容〉

○交通安全対策

- (1) 高齢者・障がい者の交通安全対策
- ・ 交通ルール・マナー厳守の啓発、各種講習会等の充実 など
- (2) 子ども達の交通安全対策
- ・ 「ゾーン30」の推進 など
- (3) チャイルドシートの使用促進

○観光振興

- (1) 九州新幹線全線開業効果の県内全域への波及対策
- ・ 観光基盤の整備 など
- (2) フィルムコミッションへの支援等
- ・ 鹿児島を舞台としたテレビドラマや映画等の誘致 など

県内を巡って

(常任委員会行政視察)

各委員会においては、それぞれ所管事項について県内各地の行政視察を実施し、審査又は調査の参考としています。

総務委員会

視察時期・箇所
5月 熊毛地区
7月 大隅地区
11月 鹿児島・南薩地区

○危機管理及び消防防災対策について
鹿児島市東桜島支所を訪問し、桜島の防災対策について調査を行うとともに、神川上自主防災組織など3カ所の自主防災組織と意見交換を行いました。また、屋久島町をはじめ1市2町を訪問し、各市町の地域防災計画について説明を受けました。



神川上自主防災組織との意見交換(鹿児島市・11月)

○共生・協働対策について

共生・協働の地域社会づくりの担い手であるNPO法人のおおすみ半島コミュニティ放送ネットワークをはじめ、ローズリングかのかや、屋久島うみがめ館、エコ・リンク・アソシエーションを訪問し、意見交換を行いました。



NPO法人おおすみ半島コミュニティ放送ネットワークとの意見交換(鹿屋市・7月)

産業経済委員会

視察時期・箇所
5月 北薩地区
7月 始良・大隅地区
11月 奄美地区

○農業について
地域ぐるみで農事組合法人を設立し、集落営農に取り組んでいる霧島市中津川地区で意見交換を行ったほか、台風により大きな被害を受けた沖永良部島及び与論島の農畜産物等の被災状況の調査等を行いました。



集落営農の取組等についての意見交換(霧島市・7月)

○商工業及び水産業について

銅合金鑄造の分野で日本トップクラスの生産量を誇る霧島市の企業や与論町の進出企業等のほか、急速冷凍技術を活用した甕島の水産物加工処理施設やシラスウナギの完全養殖に成功した志布志市の水産総合研究センター等の視察を行いました。



シラスウナギの完全養殖に成功した研究施設の視察(志布志市・7月)

企画建設委員会

視察時期・箇所
5月 北薩地区
7月 大隅地区
11月 熊毛地区

○県土の保全及び生活環境の整備等について
河川激特事業による米之津川の整備状況の視察や、地域活性化に取り組んでいる薩摩川内市藤本地区コミュニティ協議会及び垂水市大野地区の方々の意見交換を行いました。



藤本地区コミュニティ協議会との意見交換(薩摩川内市・5月)

○交通・情報通信体系の整備について

大隅縦貫道等の地域高規格道路や一般県道などの道路整備状況、肥薩おれんじ鉄道の状況を調査しました。



地域振興推進事業により整備された展望所等の視察(屋久島町・11月)

○離島振興について

熊毛地区の県道や港湾の整備状況を視察したほか、地域振興推進事業の取組状況について調査しました。

文教警察委員会

視察時期・箇所
5月 奄美地区
7月 南薩地区
11月 始良地区

○教育振興対策について
各地区の学校や関連施設等を訪問し、統廃合後の高校教育や中高一貫教育、養護学校の訪問教育、防災教育、私立学校教育などを調査しました。また、ふれあい給食等を通して、児童・生徒の皆さんの声を伺うとともに、与論高校及び国分中央高校では、保護者の方々と意見交換を行いました。



離島の小学校を視察(与論町立那間小学校・5月)

○警察行政について

離島(奄美市・与論町)における取組などについて調査したほか、南九州警察署では、「交番・駐在所の再編整備実施計画」について、地域住民の方々と意見交換を行いました。



地域住民との意見交換会(南九州市・7月)

環境厚生委員会

視察時期・箇所
5月 北薩地区
7月 奄美地区
11月 薩摩川内市・大隅地区

○保健医療対策について
県難病相談・支援センターを訪問し、多種多様な難病患者に対する支援の状況について調査し、患者会の代表者と意見交換を行いました。

○福祉対策について
奄美市で悩める青少年たちと長年にわたり関わってきたNPO法人を訪問し、運営上の課題について意見交換を行いました。



児童自立支援について意見交換(奄美市・7月)

○林業振興対策について

エノキ茸の品質向上や収量増大などに取り組んでいる農事組合法人を訪問し、新たなエノキ茸生産の試みについて説明を受けました。



農事組合法人運営施設の視察(阿久根市・5月)

議員連盟の活動状況

県議会議員は、地域振興など様々な目的を持って「議員連盟」を組織し、活発な活動を行っています。

観光振興議員連盟

同議員連盟は、観光関係諸団体と連携を図りながら、県議会として積極的な施策を講ずるための各種活動を行っています。

9月、県観光業界及び行政関係者との合同研修会を開催し、本県における観光の動向や振興策、観光の抱える諸問題等について意見交換を行いました。

11月には、南九州3県（鹿児島県、熊本県、宮崎県）の観光振興



観光施策の推進についての知事への申入れ(11月)



約240人が出席した南九州観光振興会議(熊本・11月)

議員連盟による第20回南九州観光振興会議を開催し、観光産業の育成支援等について意見交換を行いました。また、同月、知事に対し、観光施策に関する南九州3県の連携強化やフィルムコミッションへの支援などについて申入れを行いました。

南九州西回り自動車道建設促進議員連盟

同議員連盟は、南九州西部地域の振興を図るため、その基盤となる南九州西回り自動車道の建設を促進するための活動を行っています。

10月、福岡の国土交通省九州地方整備局への要望活動を行うとともに、11月には、東京で開催された建設促進懇談会に鹿児島・熊本両



国土交通省への要望活動(東京・11月)



南九州西回り自動車道建設促進懇談会(東京・10月)

県の関係者とともに参加し、会終了後、国土交通省などに同自動車道の整備促進を強く要望しました。

予算特別委員会

(定数25人)

平成25年度の当初予算に関する調査を行います。

(◎委員長 ○副委員長)

- ◎柴立鉄彦 与 力雄
◎持富八郎 永田けんたろう
大久保博文 前原 尉
西高 悟 鶴田志郎
ふくし山ノブスケ 日高 滋
桃木野幸一 松里保廣
井上章三 中村 眞
園田 豊 上野 新作
中重真一 山田 国治
松田 浩孝 おつじ義
小園しげよし 田之上耕三
吉留厚宏 二牟礼正博
岩崎昌弘

請願・陳情の提出

県政について意見や要望のある方は、どなたでも県議会に請願・陳情書を提出できます。

請願書の提出には議員の紹介が必要(陳情書の提出には不要)です。

提出期限は、議会開会日の2日前です。

議会傍聴・庁舎見学

県議会の本会議は、どなたでも傍聴できます。傍聴を希望される方は、本会議の開かれる日に、傍聴席入り口で傍聴券の交付を受けてください。

傍聴席には、補聴設備や車椅子用のスペースもあります。

常任委員会、特別委員会についても委員長の許可を得て傍聴することができま

す。なお、手話通訳又は要約筆記を希望される方は、傍聴希望日の5日前までにご連絡ください。また、議会庁舎を見学すること

議会広報テレビ番組のご紹介

県議会では、年間5番組9本の広報テレビ番組を放送し、県議会のしくみや活動などを紹介しています。

なかでも「県議会探訪記」は、小中学生にもわかりやすい内容で、今年出演していただいた鹿児島玉龍中学校の生徒さんたちからも番組の収録を通して「県議会に興味を持った」「県議会で私たちのために取り組んでもらっていることがよくわかった」などの感想が聞かれました。ご覧になられなかった方は、県議会のホームページで録画配信を行っていますので、ぜひご覧ください。

県議会探訪記 2012



議長と「県議会探訪記」に出演した鹿児島玉龍中学校の生徒さん

Table with 3 columns: 番組名, 放送時期, 放送局(H24). Rows include 定例会を終わって, 委員会構成決まる, この1年議長に聞く, 県議会探訪記, 県議会レポート.



長島町立獅子島中学校の皆さん



指宿高齢者クラブ連合会開聞支部の皆さん

もできますので、希望される方は気軽に申し出てください。

県議会のホームページ

ホームページアドレス

http://www.pref.kagoshima.jp/gikai/

携帯電話用ホームページアドレス

http://www.pref.kagoshima.jp/mobile



- 会期日程、請願・陳情の手続、議員紹介、会議録検索、広報テレビ番組の放送日時等を掲載しています。
●本会議、予算特別委員会の模様を配信しています。
●ホームページに対するご質問・ご意見をお寄せください。

事務局の組織と問い合わせ先

県議会についてのお問い合わせは、県議事務局の各課・室へお寄せください。

Grid of contact information for various departments: 総務課, 秘書室, 議事課, 政務調査課. Includes phone and fax numbers for each.

虚礼廃止の理解・協力を!

県議会議員は、公職選挙法を遵守するとともに、鹿児島県議会政治倫理要綱を定め、県内全域において次のことを遵守することとしています(自筆による答礼の年賀状や親族等への祝儀等例外があります)。

- 地域の行事や冠婚葬祭等に、電報等を贈らない
○新聞等への賛助広告や年賀状、挨拶状等を出さない
○中元、歳暮、餞別等の提供・收受をしない など